



奈良県感染症情報

令和4年 第33週(8月15日～8月21日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 新型コロナウイルス感染症自宅療養からの療養解除期間について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RSウイルス感染症	3.15	(3.50)	↓	↓	↓	↑
2	感染性胃腸炎	1.79	(1.85)	↓	↓	↓	↓
3	手足口病	1.29	(0.91)	↑	↑	↗	↓
4	突発性発しん	0.21	(0.24)	↓	↓	↓	↓
5	ヘルパンギーナ	0.21	(0.29)	→	↗	↓	→

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第33週の新型コロナウイルス新規感染者数は18463名と8週連続で増加しており、特に最近4週間は10000名を大きく超えています。8月21日時点での感染者数(現時点で感染している人)は4万人を超えており、大規模な感染拡大状態が続いています。

学校では新学期が始まる頃となり、当面感染者数が多い状況が続くことが予想されますが、感染時の症状低減のため、接種可能な方は早期のワクチン接種を推奨します。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

中部地域のRSウイルス感染症の報告が減少傾向ですが、依然としてRSウイルス感染症や手足口病の報告が多い状態です。インフルエンザも、数は少ないですが報告されています。こまめな手洗いの習慣を心がけましょう。

◆ 新型コロナウイルス感染症自宅療養からの療養解除期間について ◆

新型コロナウイルス感染症で自宅療養された場合の療養解除についてですが、症状の有無により異なります。厚生労働省公報誌「厚生労働」2022年3月号新型コロナウイルス最前線の内容を掲載します。原文は下記URLよりご確認ください。(各事業所で基準を設けられている場合はそちらを参照してください)

◎症状がある場合

発症日(症状が出現した日)から10日以上かつ症状が軽快して72時間経過後(または症状軽快後24時間以上空けて2回PCRなどの検査を行い陰性だった場合)に療養解除となります。

◎症状がない場合

検体採取日から7日経過後に療養解除となります。

◎無症状者に途中で症状が出た場合

当初無症状の人であっても、途中で症状が出現してしまったら、発症から10日間は感染性があるとされているため、発症日が起算日となります。療養解除については、保健所の指導に従ってください。

※療養解除の基準は変更される可能性があります。

参考: 公報誌「厚生労働」2022年3月号新型コロナウイルス最前線 (厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/kouhou/kouhou_shuppan/magazine/202203_00004.html

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 33 週 8 月 15 日 ~ 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	1 (0.02)					1 (0.17)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	107 (3.15)	19 (2.11)	14 (1.56)	20 (2.86)	50 (8.33)	4 (1.33)	
咽頭結膜熱							
A群溶連菌咽頭炎	1 (0.03)	1 (0.11)					
感染性胃腸炎	61 (1.79)	21 (2.33)	10 (1.11)	6 (0.86)	22 (3.67)	2 (0.67)	
水痘	2 (0.06)	2 (0.22)					
手足口病	44 (1.29)	8 (0.89)	19 (2.11)	4 (0.57)	12 (2.00)	1 (0.33)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	7 (0.21)	3 (0.33)	1 (0.11)		3 (0.50)		
ヘルパンギーナ	7 (0.21)		5 (0.56)	1 (0.14)	1 (0.17)		
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	2 (0.20)			1 (0.50)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市3、郡山1、中和3)
3類感染症	
4類感染症	日本紅斑熱1件(奈良市1) レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(奈良市1) 急性脳炎1件(中和1)

❖ 第33週のトピックス ❖

◆ 感染性廃棄物の取り扱いについて(新型コロナウイルス感染症対策で得られた知見を踏まえて)(環境省)廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル(令和4年6月)

<https://www.env.go.jp/content/000044789.pdf>

◆ 新型コロナワクチン接種推進室のページ(奈良県)

<https://www.pref.nara.jp/59669.htm>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	2	
	女														1								1	8
RSウイルス感染症	男	1	6	19	11	13	4																54	605
	女	4	8	15	10	7	9																53	509
咽頭結膜熱	男																							111
	女																							78
A群溶連菌咽頭炎	男						1																1	89
	女																							70
感染性胃腸炎	男		2	9	4	5	2	2	2		1	1	2		3								33	2376
	女		3	7	5	2	1	1	2				1		6								28	2107
水痘	男								1														1	26
	女				1																		1	30
手足口病	男		1	13	5	3	1	2	1				2		1								29	164
	女			5	6	2	1								1								15	115
伝染性紅斑	男																							4
	女																							2
突発性発しん	男		1	1	1																		3	189
	女			4																			4	143
ヘルパンギーナ	男		1	1		2																	4	44
	女			2	1																		3	30
流行性耳下腺炎	男																							11
	女																							12
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男																1						2	43
	女																		1					18
細菌性髄膜炎	男																							
	女																							
無菌性髄膜炎	男																							2
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																							1
	女																							
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

